

古文書解読講座
熱心に聞き入る受講生



どしどし

第 205 号

平成 27 年 12 月 1 日

宇都宮市立

中央図書館

東図書館

南図書館

上河内図書館

河内図書館

読めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

第 205 号の主な記事

- 1 面 古文書解読講座・カフェトーク・読書生活
- 2 面 古文書解読講座・カフェトーク・
かわち図書館まつり・図書館のしごと
- 3 面 図書館サービスあれこれ・調べ方のツボ
- 4 面 としよかんめぐり・第 11 回 上三川町立図書館

古文書解読講座 →
関連書籍を用意しました



カフェトーク →
ガス管で万華鏡を作ろう



読書生活



宇都宮市教育委員
伊藤 一

「教科書」に親しむ

私が読書を集めたしたのは、何と言っても司法試験の受験時代であった。今から30年以上前、インターネットもパソコンも無い中では、法律の習得は基本書と呼ばれる法学の大家の先生の著書に頼るのが主流であった。ちなみに民法学の大家である我妻先生はその民法案内「で「私は、(旧制高校の)入学試験勉強としては、中学の3年からの教科書を全部極めて詳細正確に復習することを中心とした。狭く深く徹底的に理解する。これが私の一生を通じての勉強方針といってもよいかもしれない。」と述懐されており、私たち受験生もこれに倣ったものである。

皆さんは受験のための読書というと、無味乾燥なものと思われるかもしれないが、刑法学の大家である団藤先生の唱える人格責任論の基となる「人間は素質・環境の制約のもとに行為の自由をもち、また、素質・環境そのものを、ある程度に支配することができ、かようにして、決定されながらも決定していくものである」(「刑法綱要 総論 増補版」団藤重光著)という人間観は、その後弁護士となった私に多大な影響を与えるものとなった。

人の一生を考えると学生時代はもちろん、社会人になっても「教科書」を読まなければならない時間は圧倒的に多いのであるから、教科書に親しむのが有意義な時間の過ごし方といえるのではないか、と思う次第である。

古文書解読講座

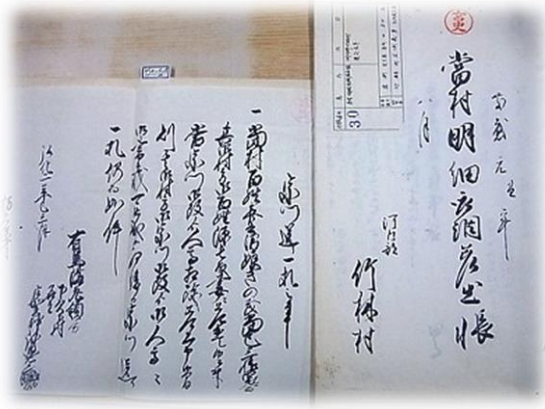
「古文書にチャレンジ」

9月20日・27日(日)に中央図書館において、大嶽浩良(おおたけ ひろよし)氏(宇都宮市文化財保護審議会委員)をお迎えして古文書解読講座を開催いたしました。

1回目は「江戸期の古文書」として、図書館所蔵の古文書から初心者向けを4点選定し、解読しました。三行半(みくだりはん)では江戸の離婚事情について、河内郡竹林村の「村明細帳」では、村の人口や地形など、テキストの内容についての講話もありました。

2回目は「明治期の古文書」として、「田中正造の書簡」をテキストとしました。書簡の解読だけでなく、その書簡が書かれた歴史的背景についても時間をかけて説明していただきました。

テキストに使用した古文書 ↓



カフェトーク

ガス管で

万華鏡を作ろう



10月14日(水)に小・中学生を対象に中央図書館で開催しました。講師は東京ガス株式会社の浅見伸介さんです。

はじめに浅見さんより、今回の工作で使用する材料は、実際に使われている本物のガス管であること、そのガス管の廃材になる部分を利用して万華鏡を作ることなどの説明がありました。皆、一生懸命に楽しみながら作っていました。

後半は、飲み物を飲みながら楽しく交流する時間でした。ペットボトルのリサイクルについてのお話をクイズ形式でももらい、また、参加してくれた子どもたちに図書館クイズに答えてもらったりしました。全体を通して、リサイクルや図書館に関心を持ってもらえるような時間となりました。

実際に使われているガス管を紹介 ↓



かわち図書館まつり



10月3日(土) 4日(日)の2日間かわち図書館まつりが開催されました。バルーンアートや、しおり作りなどの他に、マジックショーなども行なわれました。近隣の保育園児の元気な和太鼓の演奏もあり「まつり」を盛り上げてくれました。



「去年も来たけれど今年の方が太鼓もあり賑やか。このようなイベントは続けてほしい」と来場された方はお話されました。

河内図書館は今後も、地域の方々とのふれあいのきっかけ作りに取り組んでまいります。また、各種イベントも実施しておりますので、イベント情報でご確認ください。



～貸出・返却編～

今回は図書館で最初に行う仕事、「貸出と返却」についてです。貸出手続きを受けると、2週間、図書館の本やCD等を借り受けることができます。通常、貸出窓口で手続きを行います。南図書館には「自動貸出機」が置いてあり、利用者自身で貸出手続きを行うこともできます。

貸し出された本やCD等が返却された時、利用者の方に少し時間をいただき、汚れや傷がないか、その場で確認をします。時々、CDケースの中にCDが入っていないかったり、本の間に葉書など個人の物が挟んであったりすることがあるため、確認は欠かせない作業です。その後、機械で返却手続きを行い、予約が入っている資料の確保や配架(本棚に戻す作業)、各所蔵館へ資料を送る等の、次の作業に移ります。



↑南図書館の自動貸出機

図書館サービス あれこれ

「出前講座」編

図書館の職員が皆さんの設定した会場へ伺います。派遣費用・資料代は無料です。



詳しくは、中央図書館にお問合せください。

「読み聞かせ講座 入門編」

集団への読み聞かせに向く、絵本の選び方と絵本の紹介

***対象** 学校ボランティア

学校・幼稚園の先生等

「読み聞かせ講座 実践編」

集団への読み聞かせの実践法

***対象** 学校ボランティア

学校・幼稚園の先生等

「うちでもどこでも読み聞かせ」

家庭での読み聞かせの方法や絵本の紹介

***対象** 育児サークル・PTA

「宇都宮について調べよう」

宇都宮の歴史や人物などについて、調べ方と地域資料の紹介

***対象** 市民サークル

「図書館を活用した資料・情報の探し方講座」

さまざまな課題を解決するための図書館活用方法・特定のテーマについての資料の探し方

- ① 新聞記事の調べ方
- ② 法令や判例の調べ方
- ③ 企業情報の調べ方
(図書館契約データベースの紹介)
- ④ 統計情報
- ⑤ その他
(パスファインダーのテーマから)

***対象** 市民サークル・企業

「インターネットサイトの活用講座」

インターネット上にある、有用で信頼性のあるサイトを紹介し、活用の仕方、調べ方を案内する

- ① 国立国会図書館ホームページ活用術
- ② 電子政府の総合窓口
その他公的機関の有用なサイト

***対象** 市民サークル・企業

リサイクル市結果

11月15日(日)に、南図書館において開催したリサイクル市の結果は表のとおりです。たくさんのご協力ありがとうございました。

次回は12月11日(金)・12日(土)に東図書館で開催します。

	南図書館
購入者数(人)	298人
販売冊数(冊)	1,154冊
販売金額(円)	101,300円

調べ方のツボ

実際に図書館で質問を受けた事例を紹介するコーナーです。

ファイル 11

「宗円」「宗房」「信房」の墓参に行きたいので所在地を知りたい。



調べ方

電話での聞き取りで、「信房」は「豊前宇都宮氏の初代」ということが分かっていました。

そこで、「豊前宇都宮」「宇都宮信房」などのキーワードで「タイトル」や「内容関連」検索をしました。

また、検索からもれている資料がないか、宇都宮氏に関する資料が並ぶ地域資料の書架で、直接資料を探しました。

回答

「宗円」は、下野宇都宮氏の祖とされ、二荒山神社の検校(盲人の官職名)でもありました。墓は、宇都宮氏累代の墓が、益子町地藏院にあり、初代「宗円」の墓もここにあります。「宗房」は、「宗円」の次男で「信房」の父。

京都朝廷で鳥羽天皇中宮の藤原璋子に仕えました。「信房」は、豊前宇都宮氏の初代。「宗房」「信房」の墓所の所在はわかりませんが、豊前宇都宮氏の菩提寺は「月光山天徳寺」(福岡県築上郡)です。

【参考資料】

『中世宇都宮氏の世界 下野・豊前・伊予の時空を翔る』市村高男/編
彩流社 2013年

『位牌寺一向寺 名門下野宇都宮家二十二代記』島遼伍/著
一向寺 2009年

『下野・宇都宮一族』七宮津三/著 新人物往来社 2006年

中央図書館作成

としょかんめくり

第11回 上三川町立図書館

今回は、上三川町立図書館を訪ね、館長の谷口さんと、館長補佐の高山さんからお話を伺いました。

上三川町立図書館は、昭和58年9月に開館し、一昨年に30周年を迎えました。

■特徴

上三川町立図書館の一番の特徴は、イベントの多さです。「おはなし会」、「映画会（子ども向け・大人向け・バリアフリー）」「親子カンガルー教室『ブクササイズ』」などの定期的なイベントや、「図書館を使った調べる学習コンクール」「ぬいぐるみおとまり会」など、様々なイベントが年間400回も開催されています。イベントは、町民でなくても、誰でも参加できるそうです。

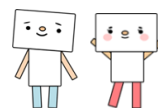


「図書館を使った調べる学習
コンクール」の展示→
優秀作品は、全国コンクールに出品します。

上三川町立図書館キャラクター
かんびょーた



←親子カンガルー教室
「ブクササイズ」
絵本の読み聞かせと簡単な
運動を、親子で楽しめます。



上三川町立図書館
キャラクター：ちびロボ

学校図書館との連携も大きな特徴です。町内の小中学校と図書館をネットワークでつなぎ、それぞれの蔵書が検索できるようになっています。また、学校への司書の派遣業務も行っています。町立図書館と学校図書館の両方の業務に携わることにより、図書館と学校が一体化したサービスを提供できることでした。



■利用するには

利用できるのは、上三川町に在住・在勤・在学、または広域利用協定を結んでいる市町の在住者です。貸出カードを作るには、住所を証明できるもの（運転免許証や健康保険証など）をお持ちください。



お話を伺った谷口館長(右)
と高山館長補佐(左)

■館長から一言

みなさんに楽しんでいただけるイベントをたくさん行っています。ぜひ一度足を運んでみてください。きっと、楽しいことが待っています。

資料	貸出冊数	貸出期間
本・雑誌・紙芝居	制限なし	2週間
CD	2枚	2週間
DVD	1枚	2週間

DATA

上三川町立図書館

■所在地 〒329-0611

上三川町大字上三川 5040

■連絡先 0285-56-7825

■休館日 月曜日(祝日を除く)

年末年始・図書整理日

■開館時間

[4月～9月] 9:30～19:00

[10月～3月] 9:30～18:30

■ホームページ

<http://www.dango.ne.jp/kmnlib/>

館報としょかん 第205号

ホームページ <http://www.lib-utsunomiya.jp/>



◆編集後記

「図書館サービスあれこれ」でご紹介した「出前講座」。皆様に来て頂く図書館だけではなく、これからは、何う図書館でもありたいと思っております。課題解決や自己向上に、図書館をぜひご利用ください。
(中央)

(編集発行)

中央図書館	明保野町7番57号	〒320-0845	Tel028-636-0231
東図書館	中今泉3丁目5番1号	〒321-0968	Tel028-638-5614
南図書館	雀宮町56番地1	〒321-0121	Tel028-653-7609
上河内図書館	中里町182番地1	〒321-0414	Tel028-674-1123
河内図書館	中岡本町3397番地	〒329-1105	Tel028-673-6782